5

wherein either one of the sheets contains activated carbon and the other has a deodorising function caused by chemical reaction or catalytic action.

Chemicals to be used for deodorisation by chemical reaction are phosphoric acid, sulphuric acid, citric acid, ascorbic acid for basic gas, and cupric phosphate, copper iodide, ferrous sulphate, zinc oxide for both acidic and basic gases. The catalysts for decomposing odour are palladium chloride, silver chloride, etc.. Materials for electret filter are, e.g. polyethylene, polypropylene, polyester, polyvinyl fluoride. USE/ADVANTAGE - The present filter is used for removing floating dust and odour in the air, esp. in rooms and cars. The present filter can remove very small dust (less than 1 micron), and also remove odour not adsorbed by the activated carbon, by the chemical reaction or catalytic decompsn.. (Dwg.0/3)

- 89-127716/17 AN XRAM- C89-056791 XRPX- N89-097301 - Low pressure loss air cleaner - comprises electret filter to collect dust and honeycomb catalyst to adsorb odours (J5.14.10.83)- D22 J01 P34 DC (TOYM) TOYOBO KK PA - 82.04.08 82JP-059284 NUM - 2 patent(s) l country(s) PN -- JP89017378 B 89.03.30 * (8917) 2p - JP58175560 A AP -- 82JP-059284 83.10.14 (8917)82.04.08 IC2 - A61L-009/16 B01D-039/14 B01D-053/00 AB - JP89017378 B

Air cleaner of low pressure loss type comprises an electret filter to collect the dust flying in the air and honeycomb type sheet-like catalyst pieces combined with the filter, to adsorb malodorous components of the air.

USE - Used for rooms of houses and vehicles.

```
AN - 85-034895/06
XRAM- C85-015111
XRPX- N85-025806
    - Electret honeycomb filter - has honeycomb cells with sides of
      opposite polarity
DC - A18 A88 J01 P41
PA
    - (XERF ) FUJI XEROX CO LTD
    - 83.06.09 83JP-101800
NUM - 1 patent(s)
                     1 country(s)
PN -- JP59228919 A
                    84.12.22 * (8506)
AP -- 83JP-101800 83.06.09
IC2 - B01D-039/16 B03C-003/28
   - JP59228919 A
AB
```

-9-

-10-

(WPAT)

(WPAT)

Electret honeycomb filter is composed of an electret film in a honeycomb structure in such a manner that the inner wall of each honeycomb cell is formed as a positive polarity face at one side and as a negative polarity face at the other side.

An electroconductive substance is vapour deposited on one of the opposite surfaces of a sh et of perfluoroalkoxy (PFA) or fluoro- thyl n -propylen (FEP) having an electr t property, in a thickness of about 10-50 micron and corona radiation of ion beam radiation is performed from non-deposited surface. The electret sheets ar heaped upon ach other at a specific interval, and bonded in a honeycomb fashion by means of an adhesive to give the electret honeycomb filter.

ADVANTAGE - Extrem ly high particle collecting ability and capacity can be obtd. with a low pressure loss and r duction in w ight. (0/5)

(19) 日本国特許庁 (JP)

① 特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭59-228919

(5) Int. Cl.³ B 01 D 39/16 B 03 C 3/28 識別記号

庁内整理番号 Z 8314-4D 7636-4D ❸公開 昭和59年(1984)12月22日

発明の数 1 審査請求 有

(全 3 頁)

匈エレクトレツトハニカムフイルター

願 昭58—101800

②出 願昭58(1983)6月9日

⑩発 明 者 渡辺利夫

20特

海老名市本郷2274番地富士ゼロックス株式会社海老名工場内

①出 願 人 富士ゼロックス株式会社 東京都港区赤坂3丁目3番5号

個代 理 人 弁理士 米原正章 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

エレクトレツトハニカムフイルター

2. 将許請求の範囲

ェレクトレットフィルムによりハニカム構造 に形成されていると共に、各ハニカムセル内壁 の一側面が正極性面、他側面が負極性面となる ように構成されていることを特徴とするエレク トレットハニカムフィルター。

3.発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、気体中に浮遊する粒子を効率よく
集監できるエレクトレットハニカムフィルター
に関し、例えば室内、車内等の空気の情浄化、
電子複写機のクリーニング装置、特に第2次集
臨装置、ダストを繰り装置の空気吸入部、メストを発生する装置の排気部等、広範囲な用途を
有するエレクトレットハニカムフィルターに関するものである。

從来技術

発明の目的

従つて、本発明の目的は、極めて高い粒子抽 集能力及び捕祭容益を有し、 供圧損化及び軽益 化が可能な集陥フィルターを提供することにあ **3** o

発明の構成

本発明に係るエレクトレットハニカムフイルターは、エレクトレットフィルムによりハニカム構造に形成されていると共に、各ハニカムセル(ユニット)内壁の半側面が正極性面、他半側面が負極性面となるように構成されている。

ここで、エレクトレットフィルムとは、 電気 的に分極した高分子材料のフィルムであり、 ちょうど永久磁石と同様に、 対面部同志がそれぞれ陰陽の逆電荷を帯びたものである。

奥施例(製造方法)

まず、添附図面を参照して、本発明に係るエレクトレットハニカムフィルターの製造方法を 説明する。

厚さ I O ~ 5 O am程度のPFA(パーフロロアルコキシ)、FEP(フルオロエチレンプロピレン)等のエレクトレット適性のあるシートの一面に導電性物質を蒸着した後、蒸溜していない面倒よりコロナ服射またはイオンビーム服

つて、本発明に係るエレクトレットハニカムフ イルターが得られる。

ハニカムセル4の一辺(六角形の一辺)は! ~3 mm程度が好ましく、例えば! mmの場合には 対辺間の電界強度は!~ | 0 KV/cm (エレクト レットシート | の保持電荷量によつて異なる) に達する。また、ハニカム構造体3の軸方向(気 体流入方向)の長さは自由に設定でき、長い程 粒子の抽集能力は向上する。

発明の作用・効果

・本発明に係るエレクトレットハニカムフィルターの作用・効果を、 証附図面を参照しながら 説明する。

第 5 図は、ヘニカムセル 4 の 触方向(矢印方向) に帯電粒子 5 が気流と共に進入してきた状態を示す模式図である。

各ハニカムセル中に進入した粒子 5 の無塵効率は、粒子のハニカムセル盤方向への速度とハニカムセル軸方向への速度のペクトル和により決定され、無監効率をは次式で近似できる。

射し、シートをエレクトレット化する(蒸着Miは接地し、無射の際の対向電極となる。)。エレクトレット化終了後、蒸着Miはそのままにしておいてもよいし、除去してもよい。とのようにして、第1図に示すように、シートの一個面が正極性、他関面が負極性のエレクトレットシート」が得られる。

次に、第2図に示す様に、エレクトレットシート | 上に巾約 | / 4 W、ピッチ W となるように - 一定順隔で接着剤 2 を塗布する。

次に、第3図に示す様に、第2図に示す接着 利2が適布されたエレクトレットシートはをを 接着剤をの位置が互いないとなるように数でする。 (必要枚数分)重ね合わせてプレスし、各番を クトレットシート」、パ、……… を接着印 でのに引き伸ばして、第4図に示すような蜂巣が のへニカム構造体3とする。いはさらに側面が を枠に取り付け(図示せす)固定するとに を

$$\tau = (1 - \epsilon^{-\frac{a \cdot \ell}{Q} \cdot v}) \times 100(\%)$$

$$v = \frac{g \cdot E}{6 \pi \mu \phi}$$

ととで、各記号はそれぞれ、

υ:盛方向の速度

・ 粒子の脊電量

E: ハニカムセル対向壁間の電界強度

a: 気体の粘度

ø:粒子径

a:ハニカムセルの対向盤間の距離

4:ハニカムセルの軸方向の長さ

Q:ハニカムセルに進入する気体量である。

勝覧荷を帯びた粒子はハニカムセルの負極性面に、陸電荷を帯びた粒子は正極性面にそれぞれ捕染される。無電荷の粒子もハニカムセルの極性面による防電、誘導帯電により無盛可能であるが、より効率よく集盛するためには、ハニカムセルに進入する前に粒子を帯電する帯電装

置を設けることが望ましい。

以上のように、本発明に係るエレクトレットハニカムフィルターは、ハニカム構造の各ハニカムセルによる静電気的引力によりダスト粒子を捕集するため、殆んど圧損を生することなく高い捕集効率を有し、しかも集盛容量が大きく、フィルター体費に占めるフィルター案材重量が低めて小さいなどの符長を有する。

4.図面の簡単な説明

第1図はエレクトレットシートの部分斜視図、 第2図は接着剤を強布したエレクトレットシートの部分斜視図、第3図はエレクトレットシートの積層状態を示す断面図、第4図は本発明に係るエレクトレットへニカムフィルターの一実施例のハニカム構造を示す部分斜視図、第5図はハニカムセルの軸方向の部分断面図である、帯電粒子が気流と共にハニカムセルに進入してきた状態を示す模式図である。

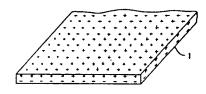
1 , 1' , 1" , ……… …エレクトレットシート、 2 … 接着剤、 3 …ハニカム構造体、 4 …ハニカ が適当の3-2287 ル、5…帯電粒子。

出願人 富士ゼロックス株式会社

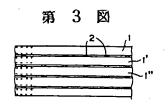
代理人 弁理士 米 原 正 章

弁理士 英本 忠

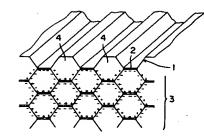
第 1 図



第 2 图



第 4 図



第 5 図

